

▶間伐体験を楽しむ親子



9/13
(土)

コカ・コーラ「森に学ぼう」プロジェクトin鳥取ほうき

コカ・コーラボトラーズジャパンは9月13日(土)、水源の森ほうき(金屋公園)で「森に学ぼう」プロジェクトを行いました。「自然や水の大切さ・人と自然の関わり・環境保全の意義」を理解するために行われたこのイベントには、平井県知事、伯耆町長のほか、企業関係者や伯耆町民が参加。親子で間伐や生きものの観察、木工制作などの体験を楽しみました。参加者は「自然を守ることは大切だと思った」と話し、環境への関心が深まる一日となりました。

▶町長から賞状を受け取る松原さん



9/15
(月)
敬老の日

100歳を祝う 記念品贈呈

9月15日(月)の敬老の日にあわせて、伯耆町内で本年度中に100歳を迎える人を対象に、町長から賞状と記念品が贈られ、長寿を祝いました。町内の対象者は10人で、この日は来年2月に100歳を迎える松原さんの自宅を訪問。松原さんは「元気の秘訣は？」との問いかけに、「7人のひ孫に会うこと」と嬉しそうに話されました。そのほかにも相撲や高校野球を観ることも生きがいのひとつになっているようです。

▶毎年恒例のジャンケン大会



9/28
(日)

伯耆にぎわい フードマルシェ

地元のグルメが集まる『伯耆にぎわいフードマルシェ』が9月28日(日)、テラスザダイセン周辺にて開催されました。フードブースでは、屋台9店舗とキッチンカー7台が自慢のグルメを販売。ステージイベントでは、アイドルやダンスグループによるパフォーマンス、大道芸などが披露され、観客の大きな拍手と歓声で賑わいました。イベント最後には、白熱のジャンケン大会が行われ、勝ち残った人には巨大ベーコンや骨付きハム9キロなど、豪華賞品が渡されました。

▶住民が協力して避難所の設営



9/21
(日)

地震を想定した 避難所開設訓練

岸本公民館で9月21日(日)、避難所開設の訓練が実施されました。当日は、岸本公民館が指定避難所となっている駅前と押口集落、役場職員が参加。この訓練は、地震が発生し避難指示が発令された際に円滑に避難所を立ち上げることが目的に行われ、住民はパーテーションや簡易ベッドの組み立て方を確認しました。参加者は、防災の大切さを再確認する機会となり、防災への意識が高まった様子でした。